

登録団体活動発表会

～あなたも一緒に活動しませんか～

5月23日、6団体が活動内容の発表を行いました。発表団体の熱心な活動に多くの共感の声が聞かれ、情報交換の場にもなり、大変有意義な発表会となりました。

サポセンには、現在141の団体が登録しています。興味のある団体がありましたら、お問い合わせください。

問 あいかわ町民活動サポートセンター ☎205-1323

松葉沢ホタル保存会

「ホタルと共に生きる松葉沢」をテーマに、川の清掃やホタルの人工繁殖を行っています。毎年6月に開催している「ホタル鑑賞の夕」と題した鑑賞会は、今年で31回目を迎えました。松葉沢には500匹ものホタルが夜空を飛び交い、愛好家も増え、町外からも多くの支持を集めているそうです。



活動発表会では、ホタルの人工繁殖の手法を解説したほか、会員の募集も呼びかけました。関心がある方はお問い合わせください。

問 松葉沢ホタル保存会 代表 井上晃一 ☎281-0294

神奈川わかものシンクタンク

地域の課題に対して、会員が持つ知識や能力を集約し、解決に導く環境作りを行っています。昨年は、楽しく遊びながら防災について考える「防災トランプ」を作成したほか、子供が笑って育つまちづくりをテーマに「くらしのおやこ教室」を開催しました。



活動発表会では、「災害時に危険から逃げるためにはどうすればよいのか」を、住民から集めたアンケートを基に報告し、いざ災害が起こった時に、どうしたらよいのか分からない住民が多いたことが課題として挙げられました。

問 神奈川わかものシンクタンク 福本 晃 ✉info@futakoburakuda.org

愛川町子どもの読書を推進する会

本の面白さを子供たちに伝えるための活動をしています。「読み聞かせ」や「おはなし会」のほか、学校の先生方やボランティアの方、保護者の皆さんを対象に、講師を招いた講演会を行っています。



発足10周年の今年は、ブックナビを作成しました。このブックナビは、町内の学校の先生方やボランティアサークルなどが、子供たちに勧める本を紹介するもので「より良い読書を体験してほしい」という思いが込められています。

問 愛川町教育委員会生涯学習課 ☎(内線) 3642

点訳友の会

視覚に障害がある方への援助を目的に活動しています。昨年は、書籍の点訳のほか、町内の学校で生徒たちに点字を紹介しました。



活動発表会では、点字が打たれた「しおり」を参加者に配布し、「点字を通して目の見えない方へ思いをはせてほしい」と呼びかけました。また、点訳の基礎技術を学ぶ「点訳基礎講座」のPRも行い、参加者を募りました。障害福祉の向上を目指し、これからも活動を続けます。

問 社会福祉協議会 ☎(内線) 3793

ちだま 地球と共に生きる会

未来の子供たちに、美しい地球を、そして大自然と共に生きてきた日本古来からの生き方を残すため、青少年の育成、自然環境保全、食の改善と確保に取り組んでいます。発足当時は30人ほどだった会員数は、15年間で約1,000人に増えました。



昨年開催した「FUJISAN地球フェスタWA2014」では、富士山に世界中の子供たちが集まって国境を越えた文化交流を行い、WA(和・環・輪)を繋ぐことができました。

問 あいかわ町民活動サポートセンター ☎205-1323

愛川清流太鼓(半原清流太鼓)

日本の伝統文化である和太鼓の継承を目的に活動しています。子供たちに創造する喜びを伝えるため、演奏だけではなく、桶胴太鼓の制作も行っています。昨年は、農林まつり、絆リレー、ホタル鑑賞の夕、八雲祭などの町内の催しに参加しました。



活動発表会では、手作りの太鼓で演奏を披露し会場を沸かせました。「半原清流太鼓」から「愛川清流太鼓」に名称を変更して、活動を町内全域に広げています。月2回の「和太鼓教室」を開催していますので、ぜひ、お問い合わせください。

問 愛川清流太鼓(半原清流太鼓) 滝澤吉男 ☎090-7252-2998